荒尾市立有明医療センター院内保育所

キッズ☆ランド

入園のしおり

〒864－0041

熊本県荒尾市荒尾 2544 番地

TEL　(0968)63-1275 内線（8853）FAX(0968)63-1275

http://www.hospital.arao.kumamoto.jp/

Email :hospital@city.arao.lg.jp

運営委託先：社会福祉法人荒尾市社会福祉事業団

目　次

① 院内保育所とは・・・・・・・・・・・・・・・ １ページ

② 院内保育所では・・・・・・・・・・・・・・・ １ページ

③ 年齢別保育のねらい・・・・・・・・・・・・ ２～３ページ

④ 年間行事と休園日・・・・・・・・・・・・・ ４ページ

⑤ 日課・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５ページ

⑥ 入園手続きについて・・・・・・・・・・・・ ６ページ

⑦ 保育料について・・・・・・・・・・・・・・ ６ページ

⑧ 保育時間について・・・・・・・・・・・・・ ６ページ

⑨ 給食について・・・・・・・・・・・・・・・ ６ページ

⑩ 苦情相談の体制について・・・・・・・・・・ ６ページ

⑪ 個人情報保護について・・・・・・・・・・・ ６ページ

⑫ １） 提携医療機関について・・・・・・・・・・ ７ページ

２） 災害共済の加入について・・・・・・・・・ ７ページ

⑬ 送迎時の駐車について・・・・・・・・・・・ ８ページ

⑭ お願い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ８ページ

⑮ 延長保育について・・・・・・・・・・・・・ ９ページ

⑯ その他の事業・・・・・・・・・・・・・・・ 9～10 ページ

① 院内保育所とは

お仕事等で、子どもさんの育児をすることが困難な病院の職員の皆様に代わって、子どもさんをお預かりして保育するところです。

乳幼児の育て方は、子どもの一生に大きく影響します。大切な時期でまた、それだけ手のかかる時期だけに、仕事を続けながらの育児はご苦労も多いことと思います。院内保育所という限られたなかではありますが、職員の皆様が安心して仕事が出来るよう、そして子ども達が元気に育つように努めてまいります。職員の皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

② 院内保育所では

❤保育理念

保護者の協力の下に家庭保育の補充を行い、子どもが健康、安全で情緒の安定した生活が出来る環境を用意し健全な心身の発達を図る。

❤保育方針

◎一人ひとりの子どもの置かれている状況を把握し、子どもに適切な保護生活を行い子どもが安心感を持って活動できるようにします。
◎子どもの生活リズムを大切にして、生活の流れを安定し調和のとれたものにします。
◎子どもの発達について理解し、その特性に応じ発達の課題に配慮して保育をします。
◎乳幼児時期にふさわしい体験が得られるようにあそびを通して総合的に保育をします。

❤保育目標

① 衛生的な環境の中で、一人ひとりの生活リズムを大切にして、生命の保持及び情緒の安定を図ること。
② 健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を養うこと。
③ 生活の中で言葉への興味関心を育て、喜んで話したり聞いたりする態度を養うこと。
④ いろいろな食べ物を味わう経験を通して、すすんで食べる意欲を育てるようにすること。

＊当園では、指定の園児服はありません。子ども達があそび易い普段着を着用します。又、室内では裸足を基本にしています。

③ 年齢別保育のねらい

0歳＜チェリー組＞

この時期の子どもは、寝返り、はいはい、お座り、伝い歩き、立つ、歩くなど著しい発達が見られます。ことばの面では、大人との十分な関わりから、喃語、単語、二語文へと進んでいき、離乳も進み、いろいろな食品に慣れて、段々幼児食へと移っていきます。又、色々なものに興味を持ち探索活動（触る、なめる、引っ張る、たたく等）がとても盛んで目が離せない時期です。

—この時期の保育のねらい—

・優しく話しかけたり、発声や喃語に応答したりして発語の意欲を育てる
・安心できる人的、物的環境の下で運動的な活動を促す。
・聞く、見る、触る、などの経験を通して感覚や手や指の機能を働かす。
・興味のある玩具で一人遊びを楽しんだり保育士が相手になり楽しく遊ぶ。
・遊びの中で、寝返り、お座り、這い這い、伝え歩き等を自由に楽しむ。
・身近な音楽に親しみ、それに合わせて体を動かすことを楽しむ。

1～2歳＜アップル組＞

この時期の子どもは誕生日の早い遅いもあり、個人差も大きい年齢でもありますが、殆どの子ども達がオムツから‘サヨナラ’をする時期です。　又、食事の面でも、箸を使って食べる、言葉も大人の真似をするなど、何にでも興味がでてきます。

大人の言うとおりに動かないというのも特徴で「イヤ！」と言って目を見ながら逃げ回ったりします。（自我の芽生え）

そして、１対１のあそびから少しずつ友達にも関心がでてきます。

—この時期の保育のねらい—

・安心できる保育士との関係の下で、食事、排泄などの活動を通して自分でしようとする気持ちが芽生えさせる。
・異年齢の子ども達と遊ぶ楽しさを味わいながら、お互いに助け合ったり、支えあったりする思いやりやいたわりの気持ちを育む。
・身近な小動物や植物に関心を持たせる。

3～5歳＜ペア組＞

３歳の子どもは個人差はありますが、話し言葉に「なぜ？」「どうして？」などの質問が多くなり、友達同士や大人とも十分会話が楽しめます。食事、排泄等も自分で出来るようになります。又、友達とあそんだつもりでも実際には、友達のそばで１人でのあそびを楽しむことが多いようです。

４歳の子どもは毎日の生活の中で、身の回りのこと（食事、排泄、衣服の着脱など）は殆ど自分で出来る様になります。又、動きが活発になり、鉄棒ボール遊び、うんてい等の運動遊びが楽しめるようになります。

５歳の子どもは自分の考えで行動できるようになり、友達との関わりや集団としてのルールも身につき、仲間の一人として自覚が持てるようになります。

―この時期の保育のねらい―

- 自分で出来る事の範囲を広げながら、健康、安全等生活に必要な基本的習慣や態度を身につける。
- 様々な機会や場で活発に話したり、聞いたりして、生活の中で適切に言葉を使う。
- 日常生活に必要な物事を見たり、扱ったりなどしてその性質や存在に興味を持ったり、数、量、形などへの関心を深める。
- 絵本、童話、視聴覚教材などを見たり聞いたりして、内容や面白さを楽しみ、イメージを豊かに広げる。
- 感じることや思っていることを描いたり、歌ったり、体を動かしたりして自由に表現しようとする。
- 野菜作りや収穫を行ったり、クッキング活動を通して、食べることに関心を持たせ感謝の気持ちを育てる。

＊家庭的な雰囲気の中で、０歳から５歳までの縦の関係を大切にしながら合同保育を実施していき、子ども達の思いやりの心を自然に育てていきます。

④ 年間行事と休園日

	♡ 年　間　行　事 ♡	休園日
4月	はじめましての会	
5月	健康診断（嘱託医）　ぎょう虫検査 子どもの日の集い	
6月	歯科検診（嘱託医） 虫歯予防デー	
7月	七夕まつり 水あそび	
8月	水あそび	
9月	お月見の会	
10月	運動会（親子ふれあいあそび）	
11月	ピクニック　健康診断（嘱託医）	
12月	わいわいパーティー おもちつき	12月29日 30日 31日
1月	お正月あそび	1 月 1日
2月	豆まき	2日
3月	ひなまつり	3日
毎月	防災訓練（火災、地震、交通安全）、おにぎりDAY 身体測定（身長、体重）、園便り発行 職員会議　誕生会	日曜 祭日

＊土曜日、日曜日、祭日及び年末年始は（12/29～1/3）は原則お休みです。
ただし、土曜日は利用できます。事前の申し出が必要です。

⑤　日課

	０歳 （チェリー組）	１歳、２歳 （アップル組）	３歳、４歳、５歳 （ペア組）	配慮事項
７時半	随時登園（視診、検温）	随時登園（視診） 個人別排泄練習	随時登園（視診） 自由あそび	子ども達を、受け入れ朝の挨拶を交わし、健康状態をチェックする。
８時	自由あそび	自由あそび		
９時		片付け		みんなで協力して片づけを行うよう援助する。
	睡眠	個人別排泄練習	片付け	
	排泄、おむつ交換	手洗い、消毒		おやつは大切な栄養・水分補給なので、内容を吟味して、提供する。
	おやつ　（ミルク）	おやつ	お集まり、出席調べ、歌、絵本等	
１０時		出席調べ、歌、絵本等	クラス活動	季節や天候に合わせて、戸外遊びや散歩をする。
	クラス活動	クラス活動	片付け	
	ふれあいあそび	片付け	手洗い消毒	年齢や発達に応じた活動を行う。
	おむつ交換	個人別排泄練習、	食事準備	
１１時		手洗い、昼食	昼食	食事の楽しさや大切さを学びながら年齢に応じて食事の援助を行う。
	離乳食（ミルク）	個人別排泄練習、	歯磨き	
	おむつ交換	個人別脱衣練習、	お話（絵本、紙芝居）	
	遊び	お話（絵本、紙芝居）		食事の後は、ゆっくりと睡眠をとり、次の活動へ繋げる。
１２時		お昼寝用意	お昼寝用意	
	お昼寝	昼寝	お昼寝	昼ね時は子ども達の状況把握を十分に行う。
１時				年齢や発達に応じた排泄や衣服の着脱練習を、援助していく。
	おむつ交換			
２時	（ミルク）	個人別排泄練習		昼食と同様、楽しく食べる雰囲気作りを行う。また、水分補給には、十分に配慮する。
		個人別着衣練習	お昼寝の片付け	
		手洗い、消毒、	排泄、着衣	
３時	目覚め	おやつ	手洗い、消毒	異年齢同士の関わりを楽しみながら、リラックスした雰囲気の中でいろいろな遊びを楽しむ。
		自由遊び	おやつ	
	おやつ（ミルク）	（個人別排泄練習）		
４時	おむつ交換	随時降園		迎えの保護者の方へ、子どもさんの様子を伝えて連携していく。
５時	遊び		自由あそび	
		延長保育	（個人別排泄練習）	
６時			随時降園	
７時	随時降園			安心して楽しく過ごせる遊びを用意する。
７時半			延長保育	
	延長保育			

⑥　入園手続きついて

入園は原則荒尾市立有明医療センター職員（委託職員は除く）はどなたでも利用できます。

「入園申込書」「保育資料」を利用希望日２ヶ月前までに、病院総務課まで提出し、許可を受けてください。年度途中で、入園申し込み時の状況に変更が生じた場合は、ご連絡ください。なお、途中で退園される場合は、やめる月の末日までに病院総務課に退園願いを出してください。

⑦　保育料について

保育料は、２万８千円です。但し、二人目は２万円、三人目は１万４千円です。

⑧　保育時間について

保護者の労働時間その他家庭の状況等を考慮して午前７時半より午後７時までとなります。又、午後７時から午後７時半までは、延長保育が出来ますのでご相談ください。

⑨　給食について

２歳児までは、朝のおやつ・昼食・午後のおやつがあります。３歳児からは昼食は副食のみで、おやつは午後のおやつだけで主食のご飯は持ってくるようになっていますが、昼食の主食費を負担して頂き中央保育園で作っています。

⑩　苦情相談の体制について

皆様からの苦情に適切に対応できるよう、苦情受付担当者および第三者委員を設置し、苦情解決に努めます。

【苦情受付担当者】院内保育所園長　荒尾市立有明医療センター総務課
【苦情解決担当者】中央保育園長　（64-1086）
【第 三 者 委 員】

墨田　悟	☎６８－７５６２
小山　かよ子	☎６６－４３６６
増永　征治	☎６２－４６７１

＊保育所の玄関には、「ご意見箱」を設置していますので、どうぞご利用ください。
皆様のご意見やご感想をお待ちしています。

⑪　個人情報保護について

社会福祉事業団の「個人情報保護規程」に基づいて、個人情報の適切な保護に万全を尽くします。

⑫　１）提携医療機関について

○　荒尾市立有明医療センター
〒８６４－００４１　荒尾市荒尾２６００番地
ＴＥＬ：０９６８－６３－１１１５

○　田中歯科医院
〒８６４－００３１　荒尾市川登１７９１番地
ＴＥＬ：０９６８－６６－０４７３

２）災害共済の加入について

元気にあそぶことは、将来の人間形成にとって、とても重要なことです。
しかし、いつの世でも子を持つ親にとって怪我は心配の種です。

保育園では事故のないようにいつも気を配っていますが、入園と同時に
自治体病院共済会の〈院内保育所賠償責任保険、院内保育所傷害保険〉に
加入します。　保険料は荒尾市立有明医療センターで負担します。

院内保育所における万一の事故に備えるために、院内保育所賠償責任保険
院内保育所傷害保険をセットした保育所の総合的補償プランです。

《保険金額》
入院保険金（１日あたり）･･･１，５００円（１８０日を限度）

通院保険金（１日あたり）･･･１，０００円（９０日を限度）

⑬　送迎時の駐車について

職員駐車場よりお子様と一緒に登園してください。

⑭　お願い

1）　子どもさんの持ち物には、名前を記入しておいてください。

2）　子どもさんの服は動きやすく着脱しやすい物を、靴は足に合ったものを履かせてください。

3）　家に帰られたら、毎日カバンの中をご覧になってください。

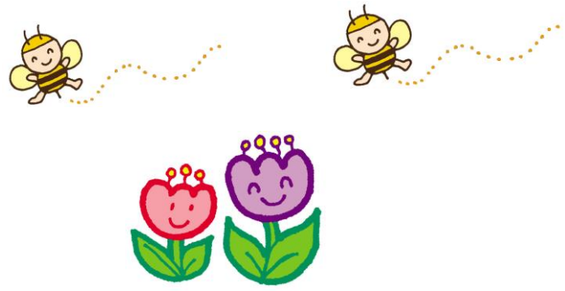
4）　毎月の「園便り」「給食献立表」などは、必ずご覧になってください。

5）　送り迎えはご家庭で責任をもってお願いします。お迎えの人やお迎えの時間がいつもと違う場合は、必ず前もってご連絡ください。

6）　園を休む時、遅く登園される時は、９時迄にご連絡をお願いします。

7）　お薬は、お持たせにならないようにお願いします。やむを得ず持参される時は、当園に備えの「投薬願い」の用紙に記入されて、必要な分量だけ（水薬は容器に分け）の薬を一緒にして、必ず職員に渡してください。

8）　住所の変更や緊急連絡先が変更になった時は、必ず連絡してください。



⑮　延長保育について

当園では午前７時半より午後７時までの範囲で、ご相談のうえ保育をしておりますが、引き続き午後７時以降７時半までの延長保育も行います。

延長保育は料金が必要となりますが、どうぞご利用いただきますようご案内を致します。延長保育には軽いおやつを用意いたします。

《延長保育月額利用について》

１．日常的にご利用される場合は月額での利用を申し込みください。
（申込書は保育園にあります。）
２．利用は何月からでも出来ますし、又、必要がなくなった場合は何月からでも取り消しが出来ます。
３．月額利用料は、翌月に給与引き落としになります。

★延長保育利用料（１人月額）★

０、１、２歳児（チェリー・アップル組）	3,000 円
３、４、５歳児（ペア組）	2,500 円

《日々利用について》

１．一日だけでもご利用できます。
２．突発的に延長保育が必要な時は登園の際に申し込みを、又、急な場合は何時でも電話などで申し込みください。日々のご利用の時は、お迎えの時に確認のサインをお願いします。
３．日々利用料は、月末締めで翌月給与引き落としになります。

★延長保育利用料（１人日額）★

全園児	３０分以内（19:01～19:30）	300 円

⑯　その他の事業

１）一時保育について

当園では、育児休暇中の方や当園以外の施設に子どもさんを預けておられる方で一時的に保育が必要となる場合に、子どもさんが安心して生活できますように「一時保育」を実施しています。どうぞお困りの方はご相談ください。

（申し込み方法）事前に、病院総務課か保育所までお越しください。
来られる時に、印鑑をお持ちください。

（ 保 育 時 間 ）平日・・・定員に余裕がある場合で別途相談に応じます。
＊土曜日、日曜日、祭日及び年末年始は（12/29～1/3）は原則お休みです。
ただし、土曜日は利用できます。事前の申し出が必要です。
＊園の行事などで、お預かりできない日もあります。

（保育料金及び納入方法）　★翌月の給与引き落としです。

★一時保育料金★	０歳児	１日２，５００円（半日も同じ）
	１、２歳児	１日２，３００円（半日も同じ）
	３歳児以上	１日２，１００円（半日も同じ）

2）育児相談について

電話や来園による相談を受けています。
皆様からの相談をお待ちしています。